

# 関節再生医療

## 治療項目

### 1) 自己脂肪由来幹細胞 注射

<適応>変形性膝関節症

自身の皮下にある脂肪細胞を採取し、数週間の培養期間（細胞を増やす）を経た後に膝関節内に幹細胞を注入します。従来の治療では不可能であった軟骨の再生及び修復を実現する画期的な方法です。変形性膝関節症に伴う膝痛の軽減を図ります。脂肪由来幹細胞は生きた細胞そのものであり、注射後は患部に生着して成長因子を放出し続けることで長期間（約半年から1年程度）効果を発揮することが期待されます。



### 2) ヒト幹細胞培養上清液 注射

<適応>変形性膝関節症

既成の脂肪由来幹細胞を培養した際の培養液（上清液）を膝関節内に注入します。培養上清液は細胞そのものではありませんが、何百種類もの成長因子が豊富に含まれております。効果作用期間が自己脂肪由来幹細胞のものより短いのですが、一定の期間は同程度の修復効果が見込めます。既成製剤であるため当日の施術が可能です。

### 3) PRP（多血小板血漿）注射

<適応>テニス肘、ゴルフ肘、ジャンパーズニー、アキレス腱炎など

PRPとは血液中の血小板を濃縮したものです。血小板には新しい組織や細胞の成長を促す栄養素が豊富に含まれており、これを患部に注射することによって自然治癒力を加速させ患部の再生を促します。自身の血液から簡単に作成することができ簡便かつ安全な治療です。



## 先端医療機器

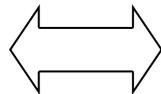
### 理学療法治療機器

アキュスコープ

元NASAの職員が開発した微弱電流治療器。コンピュータ制御により体内の患部の状態に合わせて治療電流を負荷して、患部の治療能力を高めていきます。損傷組織の修復、痛みの軽減・緩和、怪我の回復促進を図ります。



治療との  
コンビネーション

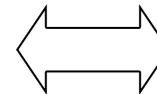


ハイチャージ

電気刺激による筋の弛緩作用。細胞内のミトコンドリアを活性化してエネルギー供給の効率化を図ります。ミトコンドリアの活性化による脂肪燃焼、ダイエット、糖尿病治療等の補助機器としても有効です。



治療との  
コンビネーション



再生治療と先端医療機器及び、各種施設設備や専用のリハビリを組み合わせました総合医療のご提案が可能です。当院の治療は、こうした組み合わせにより、より高い治療効果が期待されます。

## 施設設備

### 高気圧酸素カプセル

より多くの酸素を供給することによる一酸化炭素の排出、けがや疲労回復効果、血行促進による肩こりなどのアンチエイジング、抗腫瘍効果、再生治療専用リハビリの高効率化が図れます。



### マグマ温熱溶岩浴

当院では富士山の溶岩を使用しています。（溶岩浴は岩盤浴より）天然の鉱物が豊富に含まれ、マイナスイオンも発生しやすい環境になります。正常細胞は温度が上がると血管拡張や血流増加して環境に対応しますが、癌細胞は未熟な血管組織のために温度を上げると破綻しやすくなります。溶岩浴は血行を良くし、全身の免疫力を上昇させることが期待されます。関節周囲の関連筋腱に対します温熱効果が期待されます。

### コラーゲンマシーン

633nmの波長の可視光線が繊維芽細胞を活性化させて、皮膚の柔軟性を取り戻します。可視光線が視床下部を刺激して脳内ホルモナーセロトニンを分泌させ、自律神経の安定を図る効果も期待されます。

